

キャラクター名 ガスター	プレイヤー名
-----------------	--------

種族	フィー	種族特徴	妖精の加護、浮遊		
生まれ	斥候	性別	女性型	年齢	わからん
冒険者Lv	9	経歴	かつて信頼できる友人がいた		
経験点	770		大切な人と生き別れている 年の離れた友人がいた		

技	9	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	8	4		21	3	グラップラー	9		
体	7	敏捷度	14	4		27	4	フェアリーティマー	2		
		筋力	4	8		19 + 2	3	スカウト	9		
心	12	生命力	4	8		19	3	エンハンサー	6		
		知力	4	9		25	4	アルケミスト	1		
		精神力	8	4		24	4				

戦闘特技			
追加攻撃	220 p	魔力撃強化	IB32 p
投げ攻撃	225 p		p
カウンター	2120p		p
鎧貫き	IB39 p		p
トレジャーハント	2120p		p
ファストアクション	2123 p		p
影走り	2120 p		p
魔力撃	IB39 p		p
両手利き	IB32 p		p
武器習熟A/格闘	IB31 p		p
武器習熟S/格闘	IB31 p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
魔動機文明語	○	○
妖精語	○	

練技/呪歌/騎芸/賦術	
ガゼルフット	
マッスルベアー	
キャッツアイ	
ストロングブラッド	
スフィンクスノレッジ	
ケンタウロスレッジ	
ジャイアントアーム	
ヴォーパルウェポン	

技能	基本 レベル	基本 命中力	基本 回避力	基本追加 ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	9	12	13	12
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾	必要 ランク	筋力	回避力	防護点
鎧	アラミドコート	5+10	1	2
盾				
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				
回避技能	グラップラー	合計値	14	2

武器	用法	必要 筋力	命中 修正	命中力	C値	追加 ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ハードノック+1	1H	5	2	2d+ 14	10	16	15										
<small>グラップラー専用、パンチ強化、魔法の武器、イグニダイト製</small>																	
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	27 m	81 m

回避	防護点
2d+ 14	2

HP
48

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
妖精魔法	2	6			

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 0/X	2d+ 13

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 12	2d+ 13

MP
32

装備品	説明
頭	
耳	ダイヤモンド
顔	ブラックオニキス
首	ポーションインジェクター デクスタリティポーション入り
背中	
右手	グレンダールの火炎拳
腰	アルケミーキット
足	
その他	怪力の腕輪

装備品	説明
左手	グレンダールの火炎拳

<p>— その他メモ —</p> <p>かの妖精の名はガスター。明るく幼稚で、一般的な妖精と何ら変わらない。しかし彼女はフィーと呼ばれる古代種妖精であり、本来は通常の空間で合う事は出来ない生き物である。では何故今この妖精はこのザルツの地を歩いて、いや飛んでいるのだろうか。その謎を紐解くには彼女の過去を知る必要があるだろう…</p> <p>とある妖精がいた。彼女はとあるトーテムから生まれ、日々を享乐的に過ごしていた。ある時は歌を歌い、ある時は客人を"いたすら"で歓迎え、またある時は古老たちの話す物語に耳を傾ける日々…</p> <p>そんな彼女にも特に親しい、親友と呼べる妖精がいた。彼の名はガスターといい、外の世界を冒険してきた古老の一人だった。彼女は特に彼の話を聞くのが好きであった…暇さえあれば彼の元に向かい、外の世界の話を熱心に聞いていた。そんなある日、彼女の大好きなガスターに寿命が来てしまった。彼は消える間際、彼女にこう言ったという…</p>	<p>自動失敗 チェック</p> <p>□□□□⑤</p> <p>□□□□⑩</p> <p>□□□□⑱</p> <p>□□□□㉔</p> <p>□□□□㉙</p> <p>□□□□㉚</p> <p>□□□□㉛</p>
--	---

